



夢に向かって



学校教育目標 【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】

合志市立合志南小学校
学校だより 第16号
令和6年12月10日
文責 校長 土井昭子

教科担任制

5・6年生

複数で子どもたちのよさを引き出すことや、中学校への円滑な接続を図る等をねらいとしています。

文部科学省は、令和4年から「小学校高学年における教科担任制」の推進、今年度は「教科担任制を中学年にも拡充」という方針を公表しました。そこで、本校の実施状況をお伝えします。ご理解をいただくと共に、より効果的な実施を図っていきたくと思っています。小学校5・6年生の教科等は、「国語・社会・算数・理科・音楽・図画工作・家庭・体育・外国語・特別の教科道徳・総合的な学習の時間・特別活動」の12あります。小学校ではこれまで、担任が大多数の教科を担当していました。しかし、担う教科を絞ることで専門性をより高め学習効果を上げています。また、中学校での学習システムに少しでも慣れ、「中1ギャップ」の緩和も期待しています。5・6年生は国語・算数・社会・家庭、4年生は図工・書写、3年生は国語・算数で実施しています。5・6年生を例に、専科と道徳ローテーションも合わせてご紹介します。

【教科担任制】担任3人が、受け持つ教科を決めます。例えば、担任Aは国語を担当し、3クラスで授業をします。

担任A 国語

担任B 算数

担任C 社会・家庭

【専科】担任とは別に、5人の教科専科がいます。教科専科は担当学年の全クラスの授業をします。

算数少人数

理科

体育

音楽

外国語

【道徳ローテーション】担任3人で道徳の内容を分担して、同じ内容を3クラスで授業をします。

担任A

担任B

担任C

1組

2組

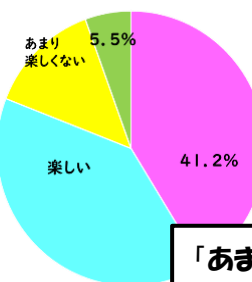
3組

※道徳ローテーションは全学年で実施しています。1・2年生でも担任以外の先生との学習をしています。

以上のように、担当あるいは分担して授業を行い、その他の教科「図画工作・総合的な学習の時間・特別活動」については、主に学級担任が実施しています。“すべての子どもたちを複数で見えていく”ことで、教育効果を期待しています。

児童の感想

とても41.2%
楽しい39.7%
あまり13.6%
楽しくない5.5%



「とても楽しい」「楽しい」8割

- ・苦手な教科も好きになった。
- ・授業が分かりやすい。
- ・気分が入れかえられる。
- ・中学校みたいにいるいろいろな先生と関わることができる。

「あまり楽しくない」「楽しくない」2割

- ・先生が入替わるので、不安なこともある。
- ・慣れるまでが大変。

職員室では、子どもたちの頑張りや成長の話がよく聞かれます。課題も共有されます。子どもたちへの理解がより深まっているのではないかと感じています。子どもたちも、担任以外の先生とコミュニケーションをとっている様子が見られます。

児童の感想(←)にもありますように、担当が入れ替わることによる抵抗感や不安がある子どもたちもいます。できるだけ安心して学習できるよう、工夫改善しながら取り組んでいきます。

